

地元企業の景況 第102号

郡上市八幡町新町961番地
八幡信用金庫
総務部
TEL(0575)65-3407
FAX(0575)65-3914

<業況判断>

今期業況やや改善も来期は再び悪化予想

I 今期(2020年7~9月期)

1. 今期の業況判断D.I.は▲53.3と前期(2020年4~6月期)▲67.4に比べ14.1ポイント改善。
2. 業種別では飲食業、建設業、サービス業、不動産業、製造業、卸売業、小売業で改善、農業は横ばいとなった。

II 来期(2020年10~12月期)

1. 来期の業況判断D.I.は▲55.9と今期▲53.3に比べ2.6ポイント悪化予想。
2. 業種別では農業、サービス業で改善、飲食業、建設業、小売業で横ばいも、不動産業、製造業、卸売業で悪化予想。

業況判断図(業種ごとの業況を表情図で示しました。)

業種	時期	前期	今期	来期
		2020年 4月~6月	2020年 7月~9月	2020年 10月~12月
製造業				
卸売業				
小売業				
飲食業				
サービス業				
建設業				
不動産業				
農業				
全業種				

D.I.<▲30	▲30≤D.I.<▲15	▲15≤D.I.<0	0≤D.I.<15	15≤D.I.<30	30≤D.I.

調査概要

調査目的	郡上市・下呂市・高山市・大野郡白川村の当金庫取引先の景気動向
調査対象	当金庫取引先 230先 (郡上市205社 下呂市13社 高山市・大野郡白川村12社)
調査時期	2020年7月1日~9月30日
調査時点	2020年9月30日時点
回収状況	配付数 230先(うち回収数197先) 回収率 85.7%
調査項目	(1)業況判断 (2)売上高・受注額 (3)採算水準 (4)資金繰り (5)製品(商品)在庫 (6)設備投資 (7)経営上の問題点 (8)業況の回復時期
補足調査	製造業、小売業の「売上高」「受注額」「業況判断」の前年同期との比較
参考資料	有効求人倍率について
調査方法並びに注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート項目毎の増加(上昇・好転等)企業割合と減少(低下・悪化等)企業割合の差による数値判断…D.I.(ディフュージョン・インデックス) ・数値のほかグラフも掲載致しました。 ・比率に関しては小数点第2位を四捨五入しております。 ・建設業に関しては、「売上、受注」項目において「受注」として別掲扱いとしております。

1. 業況判断

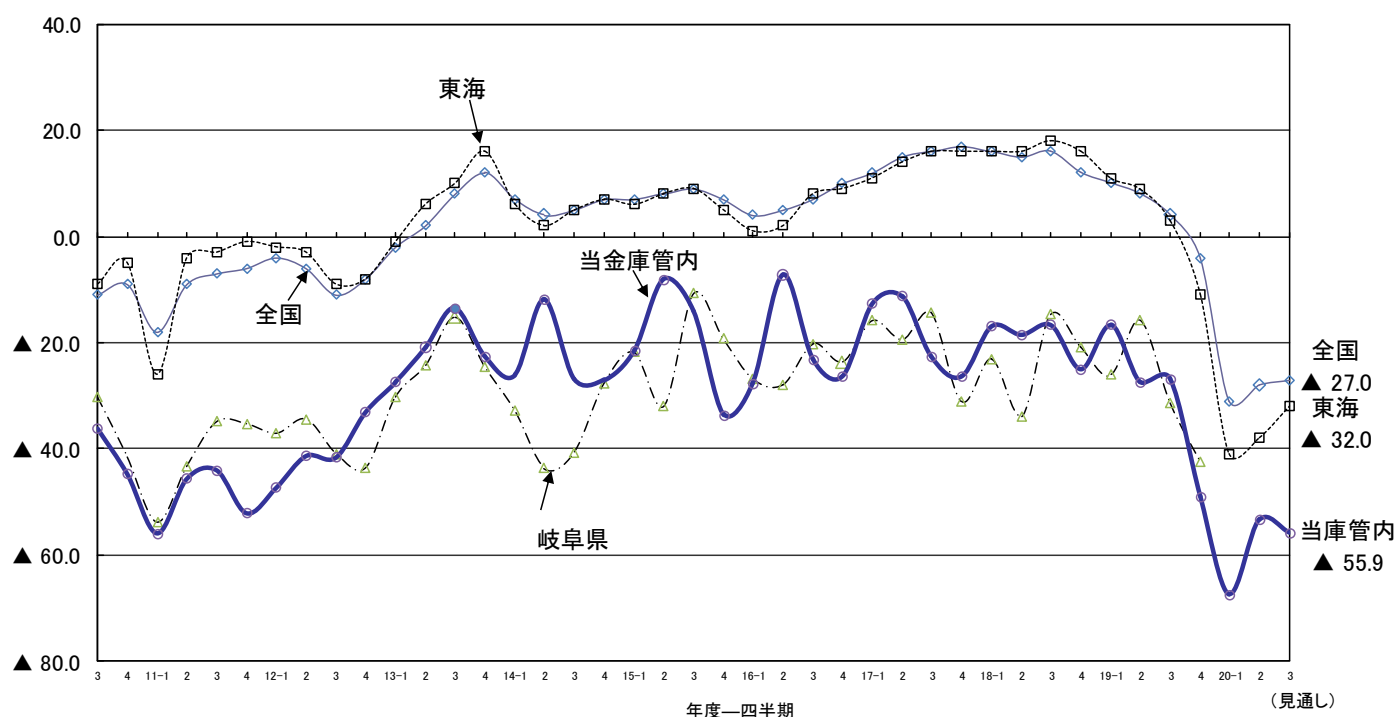
全業種の業況判断D.I. (良い-悪い) は、今期(2020年7月~9月期)▲53.3と前期(2020年4月~6月期)▲67.4に比べ14.1ポイント改善となりました。

業種別では飲食業、建設業、サービス業、不動産業、製造業、卸売業、小売業で改善、農業は横ばいとなりました。

来期(2020年10月~12月期)の業況判断見通しは▲55.9と今期に比べ、2.6ポイント悪化予想となっています。

業種別では農業、サービス業で改善、飲食業、建設業、小売業で横ばいも、不動産業、製造業、卸売業で悪化予想となっています。

業況判断D.I. (全業種)



(注)「全国」「東海」は日銀短観、「岐阜県」は株式会社日本政策金融公庫岐阜支店・多治見支店による。

業況判断

(%)

業種	2020年4月~6月(前期)				2020年7月~9月(今期)				これから3ヵ月間の見通し			
	良い	良悪なし	悪い	D I	良い	良悪なし	悪い	D I	良い	良悪なし	悪い	D I
製造業	8.6	13.8	77.6	▲69.0	12.2	16.3	71.4	▲59.2	8.2	16.3	75.5	▲67.3
卸売業	13.3	6.7	80.0	▲66.7	13.3	13.3	73.3	▲60.0	6.7	20.0	73.3	▲66.6
小売業	3.3	16.4	80.3	▲77.0	5.4	17.9	76.8	▲71.4	1.8	21.4	76.8	▲75.0
飲食業	0.0	13.3	86.7	▲86.7	14.3	28.6	57.1	▲42.8	0.0	57.1	42.9	▲42.9
サービス業	0.0	13.0	87.0	▲87.0	4.3	21.7	73.9	▲69.6	13.0	17.4	69.6	▲56.6
建設業	20.6	29.4	50.0	▲29.4	31.3	34.4	34.4	▲3.1	28.1	37.5	34.4	▲6.3
不動産業	20.0	20.0	60.0	▲40.0	25.0	25.0	50.0	▲25.0	0.0	50.0	50.0	▲50.0
農業	0.0	25.0	75.0	▲75.0	0.0	25.0	75.0	▲75.0	25.0	0.0	75.0	▲50.0
全業種	7.9	16.7	75.3	▲67.4	12.7	21.3	66.0	▲53.3	9.6	24.9	65.5	▲55.9

2. 売上・受注

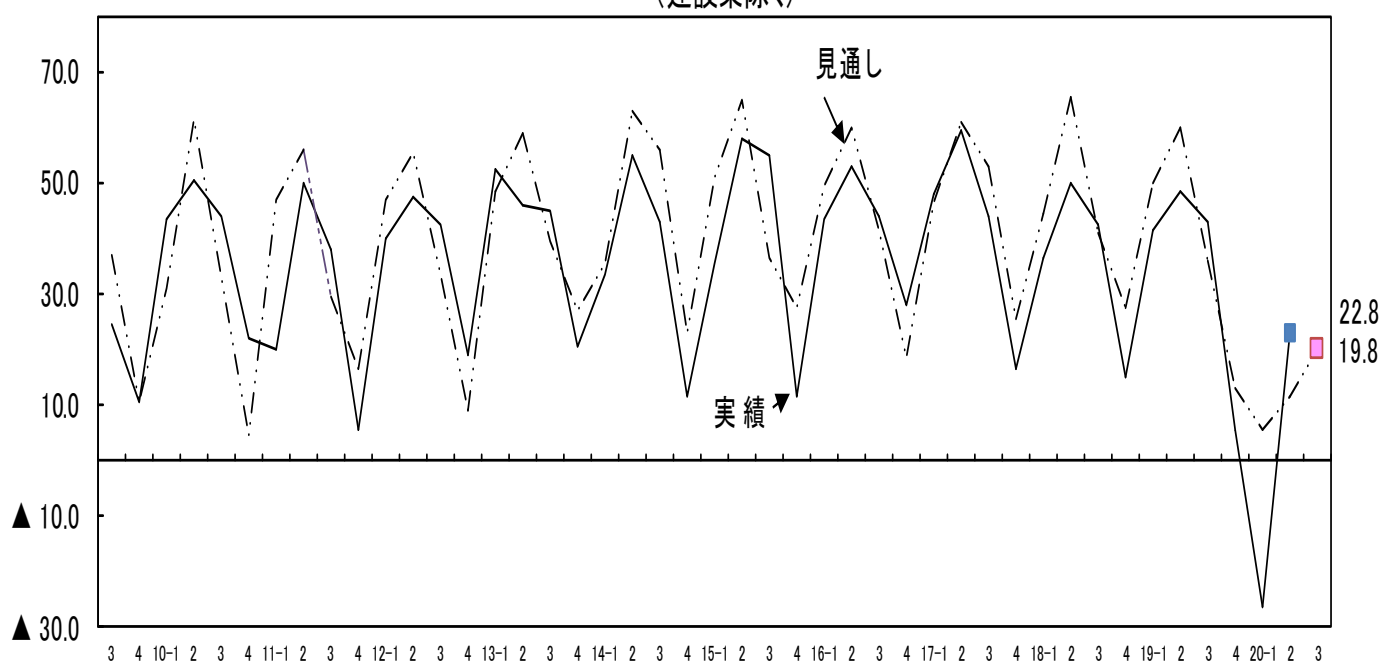
(1) 売上

建設業を除く売上額判断D. I. (増加-減少)は、今期22.8と前期▲26.6に比べ49.4ポイント改善となりました。業種別では、飲食業、製造業、小売業、サービス業、卸売業で改善も、農業、不動産業で悪化となりました。

来期の見通しは、農業、卸売業で改善、小売業で横ばいも、不動産業、飲食業、サービス業、製造業で悪化予想となっています。

全体での予想売上判断D. I.は19.8と今期に比べ3.0ポイント悪化予想となっています。

売上DI
(建設業除く)



四半期

売上

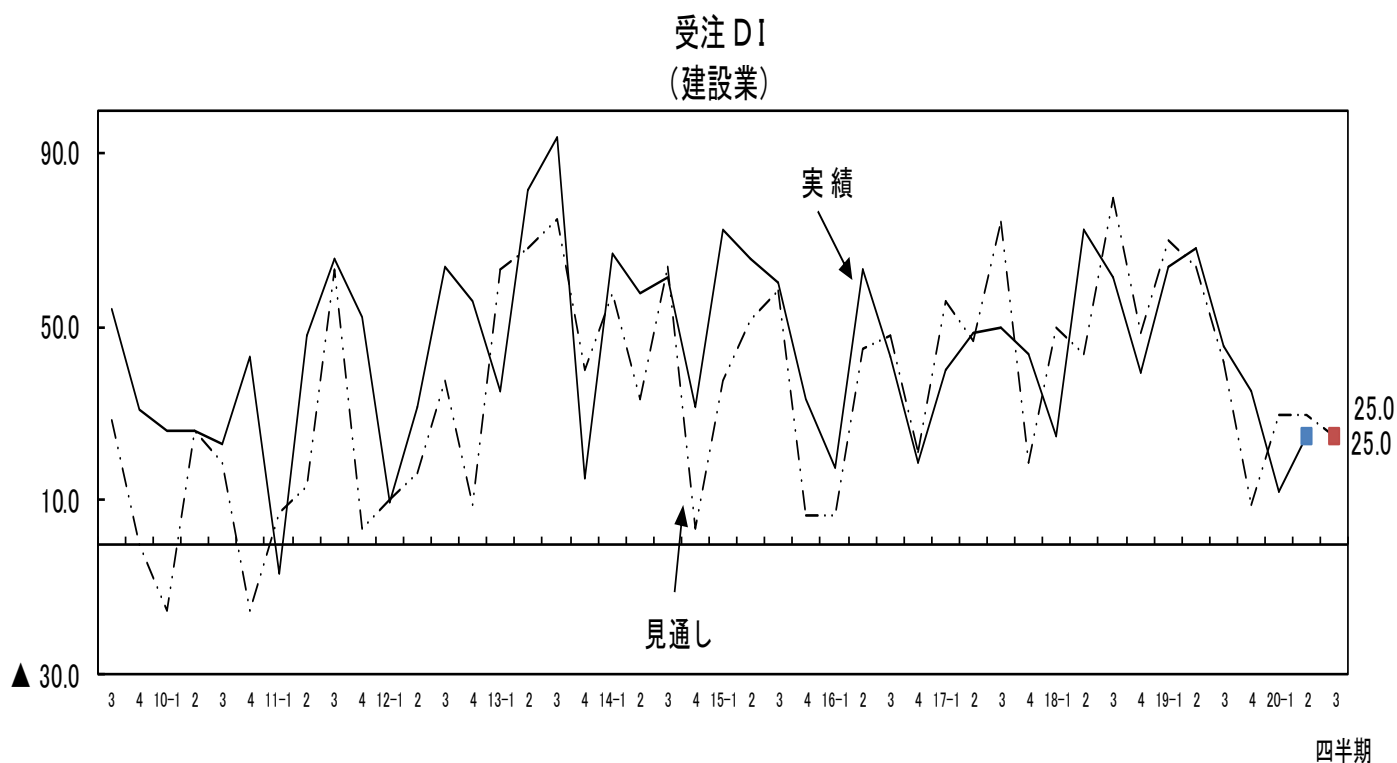
(%)

業種	2020年4月～6月(前期)			2020年7月～9月(今期)			これから3ヵ月間の見通し		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
製造業	29.3	70.7	▲41.4	61.2	38.8	22.4	57.1	42.9	14.2
卸売業	33.3	66.7	▲33.4	53.3	46.7	6.6	60.0	40.0	20.0
小売業	18.0	82.0	▲64.0	48.2	51.8	▲3.6	46.4	53.6	▲7.2
飲食業	26.7	73.3	▲46.6	85.7	14.3	71.4	78.6	21.4	57.2
サービス業	13.0	87.0	▲74.0	39.1	60.9	▲21.8	34.8	65.2	▲30.4
不動産業	60.0	40.0	20.0	50.0	50.0	0.0	25.0	75.0	▲50.0
農業	50.0	50.0	0.0	25.0	75.0	▲50.0	75.0	25.0	50.0
全業種	36.7	63.3	▲26.6	61.4	38.6	22.8	59.9	40.1	19.8

(2) 受注

建設業（建築工事22先、土木工事13先）の受注高判断D.I.（増加－減少）は、今期25.0と前期11.8に比べ13.2ポイント改善となりました。

来期の見通しは、土木工事では16.6となり、今期50.0に比べ33.4ポイント悪化予想、建築工事では30.0となり、今期10.0に比べ20.0ポイント改善予想となっております。



受注 (%)

業種	2020年4月～6月(前期)			2020年7月～9月(今期)			これから3ヵ月間の見通し		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
建設業	55.9	44.1	11.8	62.5	37.5	25.0	62.5	37.5	25.0

受注(業種別) (%)

業種(大別)	2020年4月～6月(前期)			2020年7月～9月(今期)			これから3ヵ月間の見通し		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
土木工事	76.9	23.1	53.8	75.0	25.0	50.0	58.3	41.7	16.6
建築工事	42.9	57.1	▲14.2	55.0	45.0	10.0	65.0	35.0	30.0

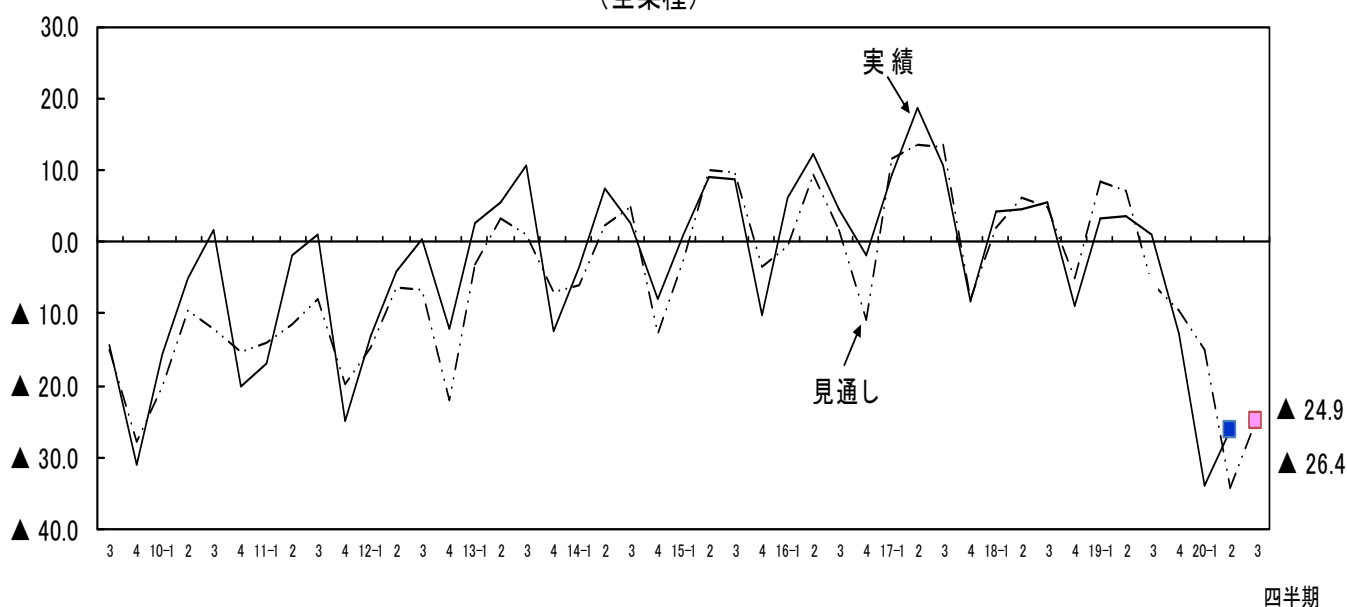
3. 採算水準

全業種の採算水準判断D. I. (黒字-赤字) は、今期▲26.4と前期▲33.9に比べ7.5ポイント改善となりました。業種別では、飲食業、卸売業、不動産業、サービス業、製造業で改善、小売業、建設業で横ばいも、農業で悪化となりました。

来期の見通しは、農業、建設業で改善、小売業、飲食業、製造業、サービス業で横ばいも、不動産業、卸売業で悪化予想となっています。

全業種の予想採算水準判断D. I. は▲24.9で、今期に比べ1.5ポイント改善予想となっています。

採算水準DI
(全業種)



採算水準

(%)

業種	2020年4月～6月(前期)				2020年7月～9月(今期)				これから3ヵ月間の見通し			
	黒字	収支トントン	赤字	D I	黒字	収支トントン	赤字	D I	黒字	収支トントン	赤字	D I
製造業	19.0	25.9	55.2	▲36.2	18.4	32.7	49.0	▲30.6	12.2	44.9	42.9	▲30.7
卸売業	13.3	20.0	66.7	▲53.4	20.0	26.7	53.3	▲33.3	13.3	26.7	60.0	▲46.7
小売業	18.0	31.1	50.8	▲32.8	14.3	41.1	44.6	▲30.3	12.5	46.4	41.1	▲28.6
飲食業	0.0	26.7	73.3	▲73.3	7.1	50.0	42.9	▲35.8	0.0	64.3	35.7	▲35.7
サービス業	8.7	30.4	60.9	▲52.2	17.4	30.4	52.2	▲34.8	17.4	26.1	56.5	▲39.1
建設業	32.4	41.2	26.5	5.9	28.1	46.9	25.0	3.1	28.1	59.4	12.5	15.6
不動産業	20.0	40.0	40.0	▲20.0	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	75.0	25.0	▲25.0
農業	0.0	50.0	50.0	▲50.0	0.0	25.0	75.0	▲75.0	25.0	25.0	50.0	▲25.0
全業種	17.7	30.7	51.6	▲33.9	17.8	38.1	44.2	▲26.4	14.7	45.7	39.6	▲24.9

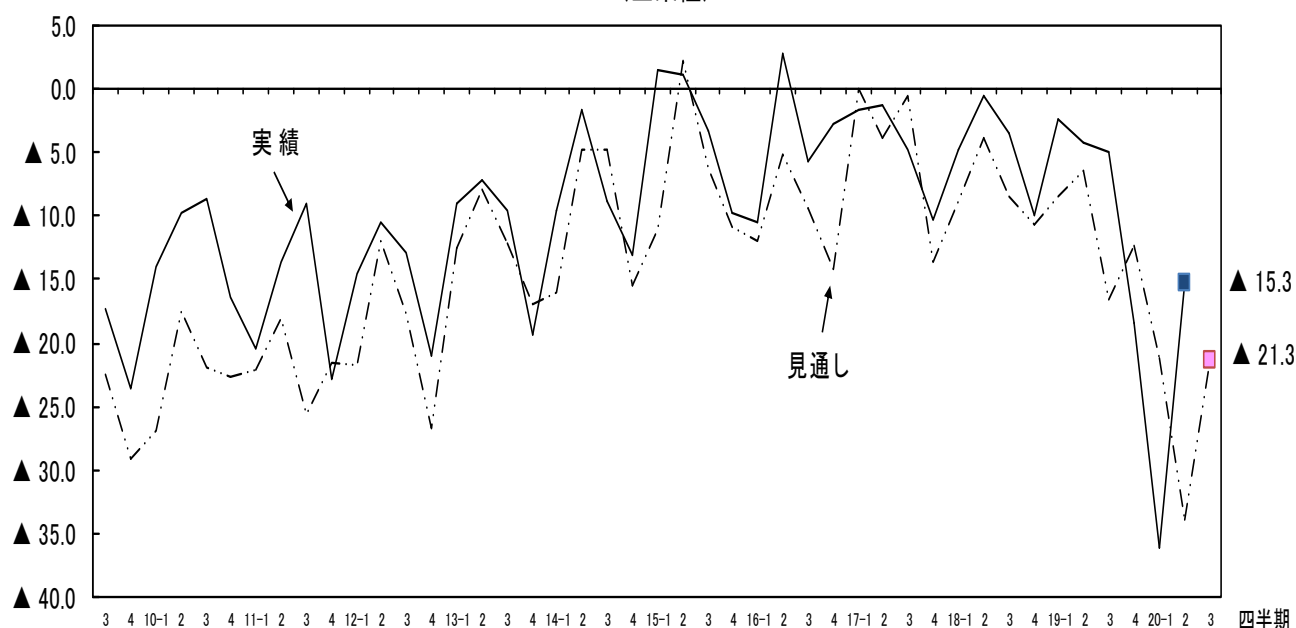
4. 資金繰り

全業種の資金繰り判断D. I. (好転-悪化)は、今期▲15.3と前期▲36.2に比べ20.9ポイント改善となりました。業種別では、飲食業、卸売業、製造業、小売業、サービス業で改善、建設業、不動産業で横ばいも、農業で悪化となりました。

来期の見通しは、農業、不動産業で改善、飲食業、卸売業、建設業、サービス業、製造業、小売業で悪化予想となっています。

全業種の予想資金繰り判断D. I. は▲21.3と今期に比べ6.0ポイント悪化予想となっています。

資金繰りDI
(全業種)



資金繰り

(%)

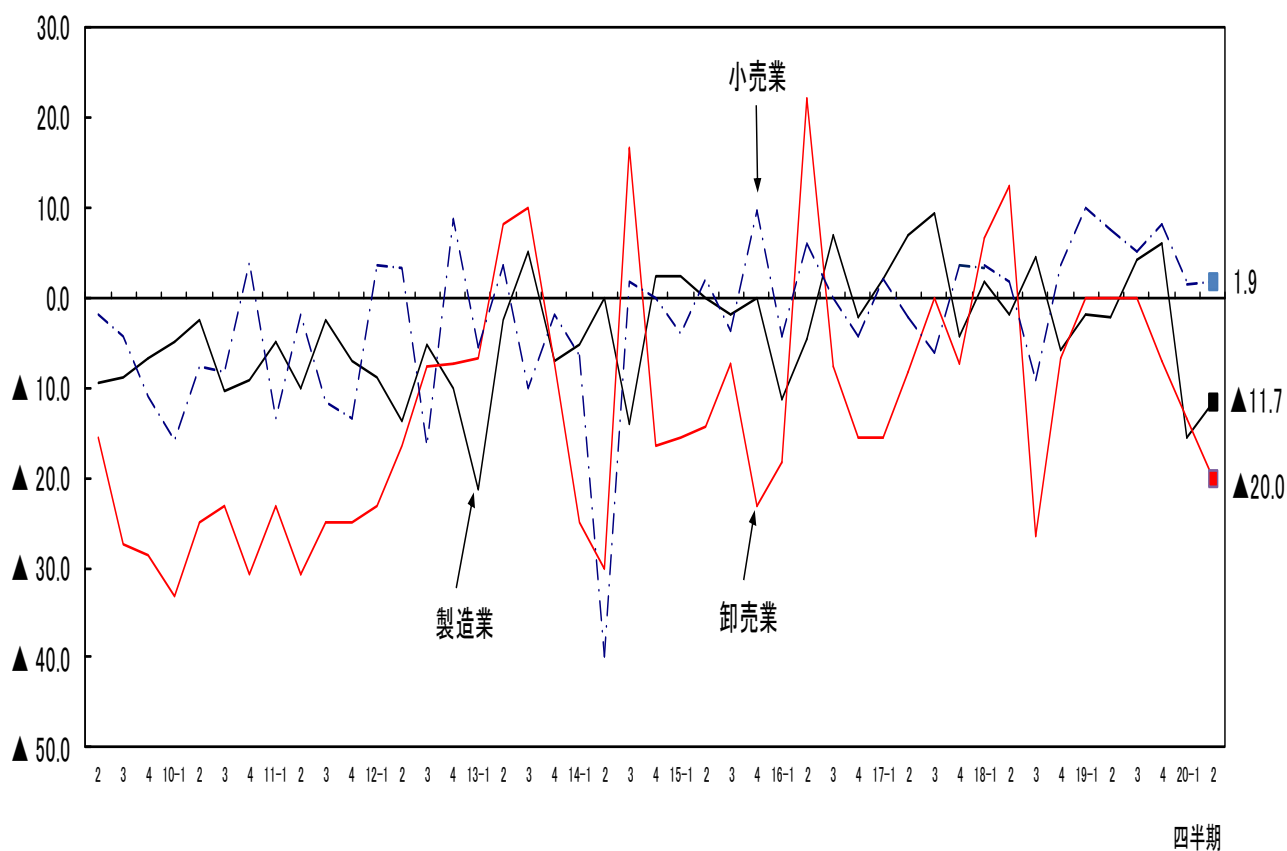
業種	2020年4月～6月(前期)				2020年7月～9月(今期)				これから3ヵ月間の見通し			
	好転	不変	悪化	D I	好転	不変	悪化	D I	好転	不変	悪化	D I
製造業	5.2	55.2	39.7	▲34.5	12.2	67.3	20.4	▲8.2	12.2	61.2	26.5	▲14.3
卸売業	0.0	46.7	53.3	▲53.3	6.7	73.3	20.0	▲13.3	6.7	60.0	33.3	▲26.6
小売業	4.9	49.2	45.9	▲41.0	5.4	66.1	28.6	▲23.2	5.4	60.7	33.9	▲28.5
飲食業	0.0	33.3	66.7	▲66.7	21.4	64.3	14.3	7.1	7.1	78.6	14.3	▲7.2
サービス業	0.0	60.9	39.1	▲39.1	8.7	56.5	34.8	▲26.1	4.3	56.5	39.1	▲34.8
建設業	11.8	64.7	23.5	▲11.7	9.4	71.9	18.8	▲9.4	6.3	68.8	25.0	▲18.7
不動産業	0.0	80.0	20.0	▲20.0	0.0	75.0	25.0	▲25.0	0.0	100.0	0.0	0.0
農業	0.0	75.0	25.0	▲25.0	0.0	50.0	50.0	▲50.0	25.0	50.0	25.0	0.0
全業種	4.7	54.4	40.9	▲36.2	9.1	66.5	24.4	▲15.3	7.6	63.5	28.9	▲21.3

5. 製品(商品)在庫

製品(商品)在庫判断D.I.(不足-過大)は、製造業で▲11.7と前期比3.9ポイント増加、卸売業で▲20.0と前期比6.6ポイント減少、小売業で1.9と前期比0.2ポイント増加となりました。

卸売業では適正感が減少し過大感が増加、小売業では適正感が増加、製造業では大きな変化がありませんでした。

製品(商品)在庫D I



製品(商品)在庫

(%)

業種	2020年4月～6月(前期)				2020年7月～9月(今期)			
	不足	適正	過大	D I	不足	適正	過大	D I
製造業	11.1	62.2	26.7	▲15.6	11.6	65.1	23.3	▲11.7
卸売業	13.3	60.0	26.7	▲13.4	13.3	53.3	33.3	▲20.0
小売業	20.7	60.3	19.0	1.7	16.4	69.1	14.5	1.9

6. 設備投資

設備投資は今期「行った」とする割合は27.4%と前期から2.7ポイント増加しました。

今期の投資目的としては「車両」が18件と最も多く、「機械・設備の新・増設」が13件、次いで「機械・設備の更改」が11件、「事業用土地・建物」が7件、「事務機器」が3件の順となっています。

来期に設備投資を「行う」とする割合は17.3%と今期に比べ10.1ポイント減少しています。

設備投資

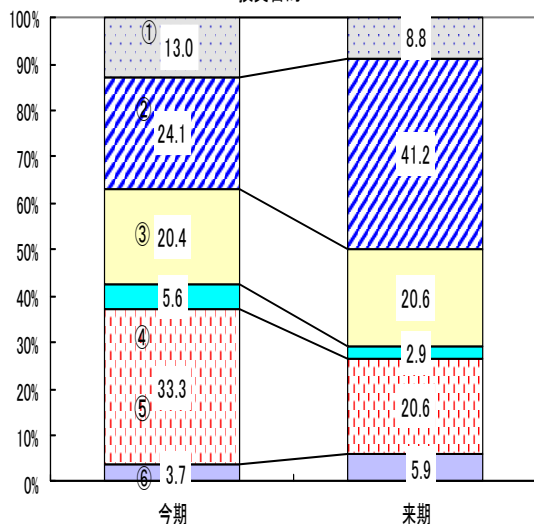
(%)

業種	2020年4月～6月(前期)		2020年7月～9月(今期)		これから3ヵ月間の見通し	
	行った	行わなかった	行った	行わなかった	行う	行わない
製造業	32.8	67.2	24.5	75.5	24.5	75.5
卸売業	6.7	93.3	26.7	73.3	6.7	93.3
小売業	14.8	85.2	19.6	80.4	10.7	89.3
飲食業	20.0	80.0	14.3	85.7	7.1	92.9
サービス業	30.4	69.6	39.1	60.9	26.1	73.9
建設業	38.2	61.8	46.9	53.1	15.6	84.4
不動産業	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	100.0
農業	25.0	75.0	25.0	75.0	25.0	25.0
全業種	24.7	75.3	27.4	72.6	17.3	82.7

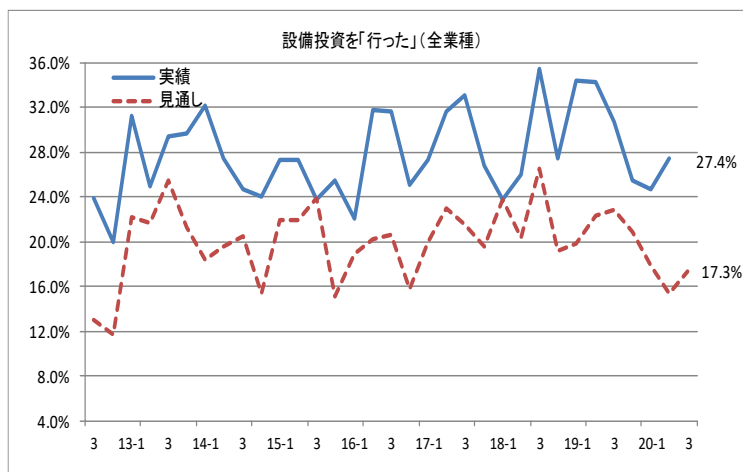
投資目的

区分	2020年7月～9月(今期)		これから3ヵ月間の見通し	
	件数	割合	件数	割合
① 事業用土地・建物	7	13.0	3	8.8
② 機械・設備の新・増設	13	24.1	14	41.2
③ 機械・設備の更改	11	20.4	7	20.6
④ 事務機器	3	5.6	1	2.9
⑤ 車両	18	33.3	7	20.6
⑥ その他	2	3.7	2	5.9
合計	54	100.0	34	100.0

投資目的



設備投資を「行った」(全業種)



7. 経営上の問題点

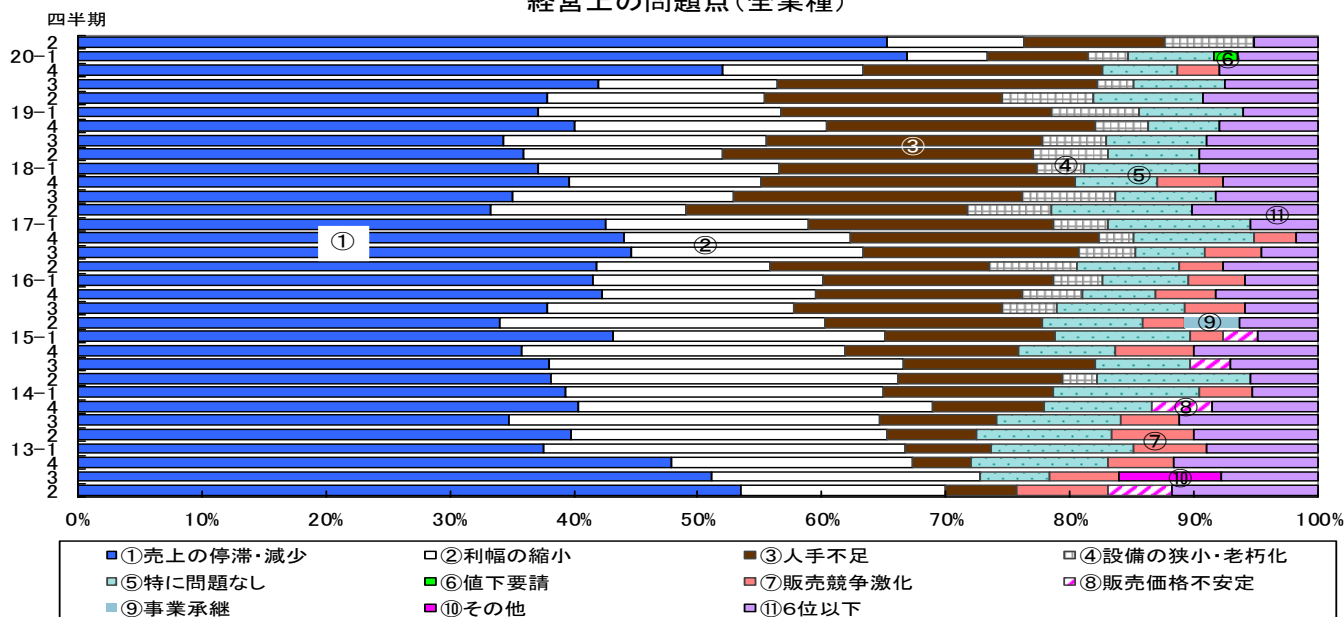
経営上の問題点として、「売上の停滞・減少」を指摘する回答割合が64.0%と最も多く、次に「人手不足」が11.2%、「利幅縮小」が10.7%、「特に問題なし」が7.1%、「設備の狭小・老朽化」が2.0%と続いています。

内容としては、1位の「売上の停滞・減少」は前期より4.4ポイント減少、2位の「人手不足」は前期より2.8ポイント増加、3位の「利幅縮小」は前期より4.2ポイント減少となっています。

経営上の問題点

業種	1位	2位	3位	4位	5位
製造業	売上減少 75.5	人手不足 10.2	利幅縮小 8.2	設備老朽 4.1	問題なし 2.0
卸売業	売上減少 73.3	利幅縮小 6.7	人手不足 6.7	競争激化 6.7	問題なし 6.7
小売業	売上減少 67.9	利幅縮小 12.5	人手不足 10.7	問題なし 5.4	設備老朽 1.8
飲食業	売上減少 64.3	問題なし 14.3	利幅縮小 7.1	設備老朽 7.1	価格不安定 7.1
サービス業	売上減少 60.9	利幅縮小 13.0	問題なし 13.0	人手不足 8.7	競争激化 4.3
建設業	売上減少 40.6	人手不足 25.0	利幅縮小 12.5	問題なし 9.4	事業承継 6.3
不動産業	売上減少 50.0	価格不安定 25.0	事業承継 25.0		
農業	売上減少 50.0	利幅縮小 25.0	問題なし 25.0		
全業種	売上減少 64.0	人手不足 11.2	利幅縮小 10.7	問題なし 7.1	設備老朽 2.0

経営上の問題点(全業種)



区分	17-1	2	3	4	18-1	2	3	4	19-1	2	3	4	20-1	2
売上の停滞・減少	42.6	33.3	35.1	39.7	37.2	36.0	34.3	40.1	37.2	37.8	42.1	51.9	68.4	64.0
利幅の縮小	16.4	15.8	17.8	15.5	19.3	16.0	21.2	20.3	19.5	17.6	14.4	11.3	6.5	10.7
人手不足	19.7	22.6	23.2	25.3	20.8	25.0	22.2	21.7	21.9	19.2	25.7	19.3	8.4	11.2
特に問題なし	11.5	11.3	8.1	6.7	9.2	7.5	8.1	5.7	8.4	8.8	7.4	6.1	7.0	7.1
販売価格の不安定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
設備の狭小・老朽化	4.4	6.8	7.6	-	3.9	6.0	5.1	4.2	7.0	7.3	3.0	-	3.3	2.0
販売競争激化	-	-	-	5.2	-	-	-	-	-	-	-	3.3	-	-
事業承継	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
値下要請	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※「-」は6位以下を示しています。

8. 業況の回復時期

業況の回復時期は、「2022年1月以降」が7.1%と最も多く、次いで「2021年4月～6月」が6.1%、「すでに回復」が3.0%、「2021年7月～12月」が2.0%、「2021年1月～3月」が0.5%の順となっています。

また、「わからない」との回答が81.2%と大半を占めており、依然として景気の先行き不透明感が強い結果となりました。

業況の回復時期

(先、%)

業種	回答企業数	すでに回復	2020年10月～12月	2021年1月～3月	4月～6月	7月～12月	2022年1月以降	わからない
製造業	49	2.0	0.0	0.0	8.2	6.1	4.1	79.6
卸売業	15	0.0	0.0	0.0	13.3	0.0	0.0	86.7
小売業	56	1.8	0.0	0.0	1.8	0.0	8.9	87.5
飲食業	14	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	7.1	78.6
サービス業	23	0.0	0.0	4.3	4.3	4.3	4.3	82.6
建設業	32	12.5	0.0	0.0	6.3	0.0	9.4	71.9
不動産業	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	75.0
農業	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	75.0
全業種	197	3.0	0.0	0.5	6.1	2.0	7.1	81.2

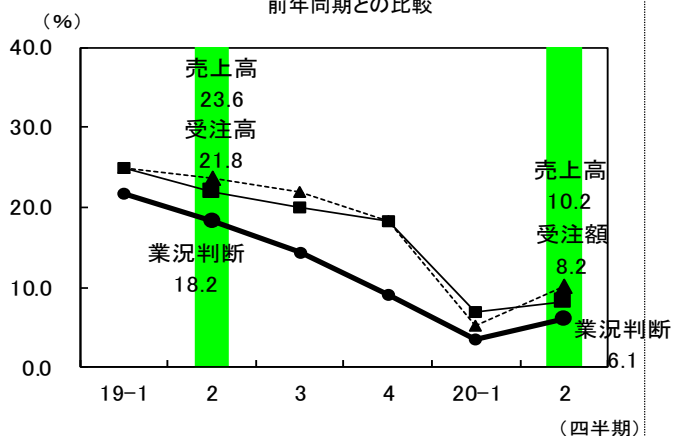
補足調査

製造業、小売業について「売上高」「受注額」「業況判断」の前年同期(第2四半期)との比較調査を每期実施しております。

<製造業>

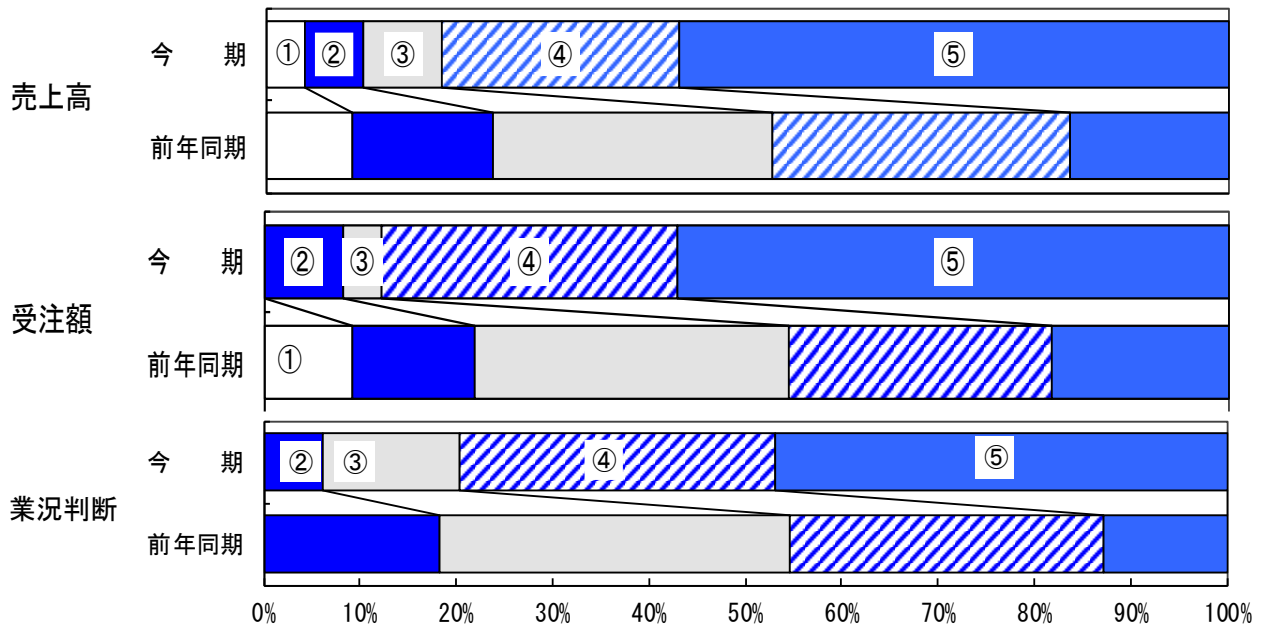
製造業の「売上高」では、前年同期(回答数55先)は“増加”“やや増加”の回答が23.6%だったのに対し、今期(回答数49先)は10.2%と13.4ポイント減少、「受注額」では同様に21.8%だったのに対し、8.2%と13.6ポイント減少となっています。「業況判断」では前年同期は“かなり良い”“やや良い”が18.2%だったのに対し、今期は6.1%と、12.1ポイント悪化しています。

「売上高」「受注額」の“増加”“やや増加”
「業況判断」の“かなり良い”“やや良い”
前年同期との比較



(先、%)

区分	売上高				受注額				区分	業況判断			
	2019年7月～9月		2020年7月～9月		2019年7月～9月		2020年7月～9月			2019年7月～9月		2020年7月～9月	
①増加	5	9.1	2	4.1	5	9.1	0	0.0	①かなり良い	0	0.0	0	0.0
②やや増加	8	14.5	3	6.1	7	12.7	4	8.2	②やや良い	10	18.2	3	6.1
③変わらず	16	29.1	4	8.2	18	32.7	2	4.1	③良くも悪くもない	20	36.4	7	14.3
④やや減少	17	30.9	12	24.5	15	27.3	15	30.6	④やや悪い	18	32.7	16	32.7
⑤減少	9	16.4	28	57.1	10	18.2	28	57.1	⑤かなり悪い	7	12.7	23	46.9
合計	55	100.0	49	100.0	55	100.0	49	100.0	合計	55	100.0	49	100.0

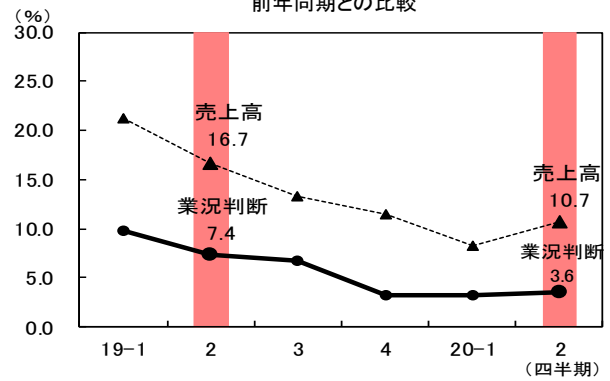


<小売業>

小売業の「売上高」では前年同期（回答数54先）は“増加”“やや増加”の割合が16.7%だったのに対し、今期（回答数56先）は10.7%と6.0ポイント減少となっています。

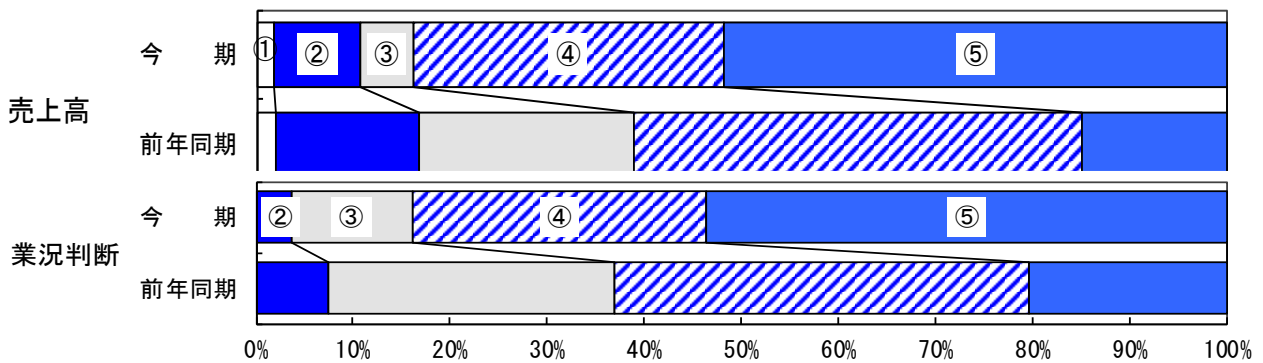
「業況判断」では前年同期は“かなり良い”“やや良い”の割合が7.4%だったのに対し、今期は3.6%と3.8ポイント悪化しています。

「売上高」の“増加”“やや増加”
「業況判断」の“かなり良い”“やや良い”
前年同期との比較



(先、%)

区分	売上高				区分	業況判断			
	2019年7月～9月		2020年7月～9月			2019年7月～9月		2020年7月～9月	
① 増加	1	1.9	1	1.8	① かなり良い	0	0.0	0	0.0
② やや増加	8	14.8	5	8.9	② やや良い	4	7.4	2	3.6
③ 変わらず	12	22.2	3	5.4	③ 良くも悪くもない	16	29.6	7	12.5
④ やや減少	25	46.3	18	32.1	④ やや悪い	23	42.6	17	30.4
⑤ 減少	8	14.8	29	51.8	⑤ かなり悪い	11	20.4	30	53.6
合計	54	100.0	56	100.0	合計	54	100.0	56	100.0



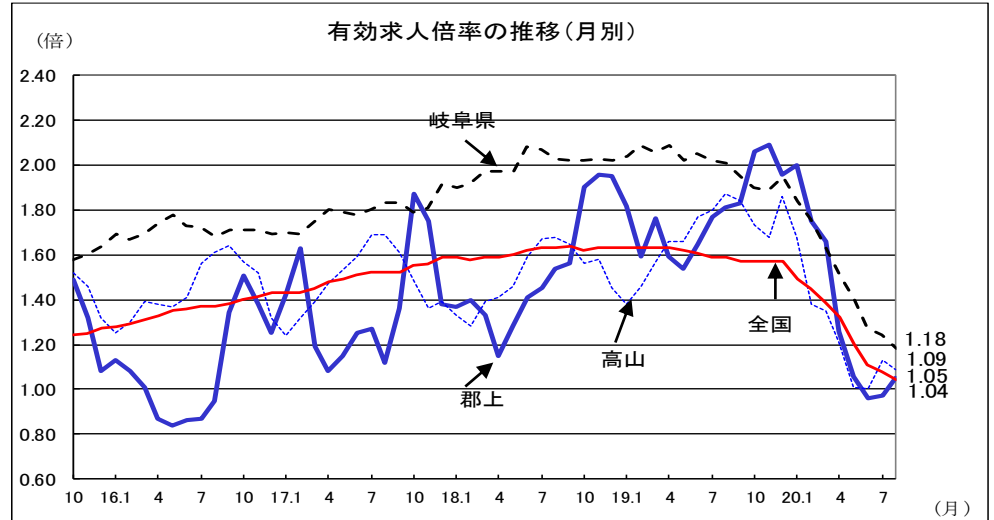
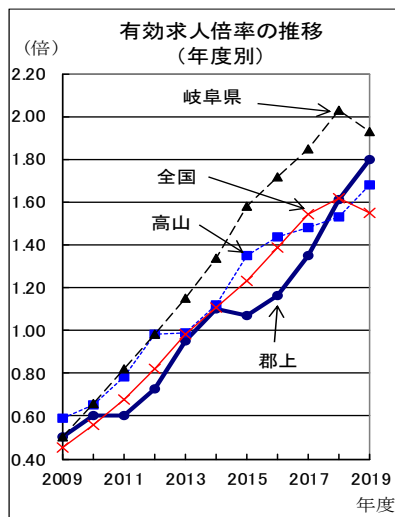
有効求人倍率について

関公共職業安定所岐阜八幡出張所(郡上市)、高山公共職業安定所のご協力を得て、有効求人倍率(学卒を除きパートを含む)を掲載いたしております。

岐阜八幡管内の2020年8月の有効求人倍率は、1.05倍で前月比0.08ポイント上昇、前年同月比では0.76ポイント低下となりました。また、新規求人数は、142人で前年同月比58人減少となりました。高山管内の2020年8月の同倍率は1.09倍で前月比0.04ポイント低下、前年同月比で0.78ポイント低下となりました。新規求人数は616人で前年同月比578人減少となりました。

また、全国および岐阜県の2020年8月の有効求人倍率は、全国は前月比0.04ポイント低下、前年同月比で0.55ポイント低下の1.04倍、岐阜県は前月比で0.06ポイント低下、前年同月比で0.83ポイント低下の1.18倍となりました。

有効求人倍率 = $\frac{\text{月間有効求人数}}{\text{月間有効求職者数}}$ (資料提供: 関公共職業安定所岐阜八幡出張所、高山公共職業安定所)



年度別有効求人倍率

区分	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
郡上	0.50	0.60	0.59	0.73	0.95	1.10	1.07	1.16	1.35	1.61	1.80
高山	0.59	0.66	0.78	0.98	0.99	1.12	1.35	1.44	1.48	1.53	1.68
岐阜県	0.50	0.66	0.82	0.98	1.15	1.34	1.58	1.72	1.85	2.03	1.93
全国	0.45	0.56	0.68	0.82	0.98	1.11	1.23	1.39	1.54	1.62	1.55

有効求人倍率

区分	2018.4	5	6	7	8	9	10	11	12	2019.1	2	3
郡上	1.15	1.28	1.41	1.45	1.54	1.56	1.90	1.96	1.95	1.82	1.59	1.76
高山	1.41	1.46	1.59	1.67	1.68	1.65	1.56	1.58	1.45	1.38	1.46	1.57
岐阜県	1.97	1.97	2.08	2.07	2.03	2.02	2.02	2.03	2.02	2.04	2.09	2.06
全国	1.59	1.60	1.62	1.63	1.63	1.64	1.62	1.63	1.63	1.63	1.63	1.63

区分	2019.4	5	6	7	8	9	10	11	12	2020.1	2	3
郡上	1.59	1.54	1.65	1.77	1.81	1.83	2.06	2.09	1.96	2.00	1.75	1.66
高山	1.66	1.66	1.77	1.80	1.87	1.84	1.73	1.68	1.86	1.68	1.38	1.35
岐阜県	2.09	2.02	2.05	2.02	2.01	1.95	1.90	1.89	1.95	1.84	1.76	1.64
全国	1.63	1.62	1.61	1.59	1.59	1.57	1.57	1.57	1.57	1.49	1.45	1.39

区分	2020.4	5	6	7	8
郡上	1.26	1.06	0.96	0.97	1.05
高山	1.21	1.01	1.00	1.13	1.09
岐阜県	1.51	1.40	1.27	1.24	1.18
全国	1.32	1.20	1.11	1.08	1.04